

1 調査対象・有効回収率

調査対象		有効回収数	有効回収率	
管理者編	病院	全数	373	58.2%
	有床診療所	全数	98	27.7%
	無床診療所	抽出	320	44.1%
	助産所	抽出(分機施設は全数)	79	40.3%
	訪問看護ステーション	全数	377	61.5%
	介護老人保健施設	全数	84	41.6%
	介護医療院	抽出	2	40.0%
	介護老人福祉施設(特別養護老人ホーム)	抽出	142	52.0%
	特定施設入居者生活介護施設(有料老人ホーム等)養護老人ホーム	抽出	150	37.9%
	居宅サービス事業所(通所介護・訪問入浴)	抽出	150	38.3%
看護小規模多機能型居宅介護事業所	全数	13	31.7%	

調査対象		有効回収数	有効回収率		
従事者編	看護職員編	看護師等の免許を有し、調査対象施設で看護業務に従事している者	抽出	3,980	51.4%
	看護補助者編	調査対象の病院・有床診療所に従事している者	抽出	1,349	55.5%
離職者編		看護職員を離職し、都内に就職を希望しているナースバンク登録者	抽出	237	18.5%
教育機関・養成施設編		看護師等の教育機関・養成施設の管理者(大学院・大学・助産学専攻・養成所・高等学校)	全数	77	79.4%
看護学生編		教育機関・養成施設編の調査対象施設に在籍している看護学生(最終学年)	抽出	459	76.5%

2 調査内容

対象	主な調査項目	
管理者編	◆基本情報(施設情報・実績)◆6年後の看護職員数の見込み ◆看護職員の就業状況・退職状況 ◆採用状況(採用者数・採用の取組・ナースバンク等の利用状況) ◆定年について(制度の有無・定年退職後の看護職員の雇用意向、雇用形態、期待する役割)◆定着について(勤務状況、定着のための取組、研修・教育体制・専門看護師等の配置、特定行為研修等) ◆その他(届出制度・期待する都の支援) ◆看護補助者について(就業状況・採用状況・研修等)	
従事者編	看護職員編	◆基本情報(属性、雇用状況) ◆看護職員としての職歴(勤務年数、退職(転職)状況、前職場の退職理由、現職場を選んだ理由、就職先を探す際利用した募集ツール)◆6年後の将来像・看護職員としての今後の働き方 ◆定年退職後の働き方(施設・雇用形態・希望の給与額・夜勤業務) ◆その他(ナースプラザ事業の認知・利用状況、届出制度の理解)
	看護補助者編	◆基本情報(属性、持っている医療介護系の資格) ◆看護補助者としての業務(主として働いている部署、雇用形態・夜間の勤務状況、行っている業務)◆看護補助者になる前(直前の職業・看護補助者を選んだ理由・求人情報の取得先) ◆看護補助者としての職歴(通算勤務年数、現職場での勤務年数) ◆6年後の将来像
離職者編	◆基本情報(属性、勤務年数、現在の就業状況) ◆現在就業している人の状況(就業につながった理由、就業までの離職期間、前職場の退職理由等) ◆現在未就業の人の状況(経験施設数、退職理由、再就業の意向) ◆その他(ナースプラザ事業の認知度・利用度)	
教育機関・養成施設編	◆基本情報(施設情報・学生の定員)◆看護教員の状況(在籍状況・採用状況・6年後の看護教員の見込み・看護教員採用活動・退職状況・研修の実施) ◆学生の状況(入学・退学の状況、学生確保の取組、奨学金・減免制度、就業動向) ◆就職支援の状況 ◆実習施設の状況 ◆その他(届出制度の認知度)	
看護学生編	◆基本情報(属性・入学前の状況) ◆修学等(看護職を目指した時期・理由・修学資金の利用状況) ◆卒業後の進路(決めた理由・進路先・就職後の不安) ◆その他(看護職としての働き方)	